

## 特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報(事後公表)

議 題	副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて
日 時	平成29年7月13日(木) 12時45分 ~ 13時35分
場 所	大阪市役所 会議室
出席者	(特別顧問・特別参与)：上山特別顧問、池末特別参与  (職員等)： 副首都推進局副首都企画推進担当部長、事業再編担当課長、課長代理 大阪府都市整備部下水道室長、経営企画課長、事業課長、課長補佐、事業管理室事業企画課課長補佐 大阪市建設局理事、下水道河川部長、下水道事業改革担当課長、課長代理
論 点	府市の下水道事業について
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・府流域下水道事業については、(今でも民間委託を進めているが、)PFIなど更に民間活力を生かす方策を検討してみるべきではないか。分析比較するときには、単に全国比較するのではなく、東京や神奈川などの都市部と比較するという視点も必要。</li> <li>・大阪市下水道事業については、新会社が大阪市の下水道事業全般を引き受けているが、将来的には他の民間事業者と競争し、切磋琢磨していくスキームも導入していくべき。なお、新会社による他の自治体の業務の受託へ向けた準備を引き続き進められたい。</li> <li>・昨今の技術者不足の中で、既存の民間事業者も技術の維持が厳しい状況にあり、効率性ととともに、持続可能性も求めていく必要がある。府と市の下水道事業が更に連携を深めることで、行政や新会社と民間事業者の双方の育成・成長につながるのではないか。</li> </ul>
結 論	特別顧問・特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関係部局 (室 課)	都市整備部下水道室経営企画課、事業課